

NPO 法人日野福祉の学校が開催する講座

「森のようちえんの魅力について考えてみる」  
**教えられて育まれる知識と  
自ら体験して育む知恵**  
2024年7月21日(日曜)

参加費： 会員は 300 円 一般の方は 500 円 定員： 25 名

時間： 14 時～16 時 (13:30 より受付、飲み物等をご持参ください)

お話し： 中能孝則氏 (NPO 法人日野福祉の学校理事、NPO 法人森のようちえん全国ネットワーク監事)

会場： 公益財団法人社会教育協会 3 階ホール

(JR 中央線豊田駅北口より左側徒歩 2 分、一つ目の信号手前、すき家 3 階)

かつての多くの子どもたちは、仲間とともに自然の中で遊びながら、あるいは、地域において生活し、成長していく過程で、様々な自然体験・社会体験を「日常的に積み重ねて成長する」機会に恵まれていました。

しかしながら、今の子どもたちは「便利」「快適」「安全」な現代社会においては、幼児・青少年期に全力を出す「スイッチ」を入れるチャンスを失っています。

体験活動の機会の創出 (2013 年 1 月 21 日・中央教育審議会より抜粋)



### <いまの日本の子どもたちの現状>

- 現代社会は、正確さと効率さが最優先で求められています。
- そして、今の子どもたちは、その正確さと効率を鍛えるために、日々訓練をさせられているかのように感じられます。
- 子ども達にとって最大の権利であり自由である「遊びの世界」にも、その影は忍び寄ってきています。
- その一つが、スクリーン越しにゲームをするようなバーチャルな遊びではないでしょうか。そこは、AI によって遊ばされている世界でしかなく、自らが自由に考え、自分らしく生きるという体験は薄いように思います。

※今の子どもたちに必要な体験とはどのようなことでしょうか。一緒に語り合ってみませんか。

お誘いあわせの上お出かけください。

### 特定非営利活動(NPO)法人 日野福祉の学校

〒191-0062 東京都日野市多摩平 1-2-26 シンデレラビル 3 階

FAX : 042-589-3626

★このプログラムへの申し込み・問い合わせ

080-6250-6632 (湯本) 090-5558-1440 (中能)

E-Mail : director@hinofuku.org ホームページ：日野福祉の学校 で検索